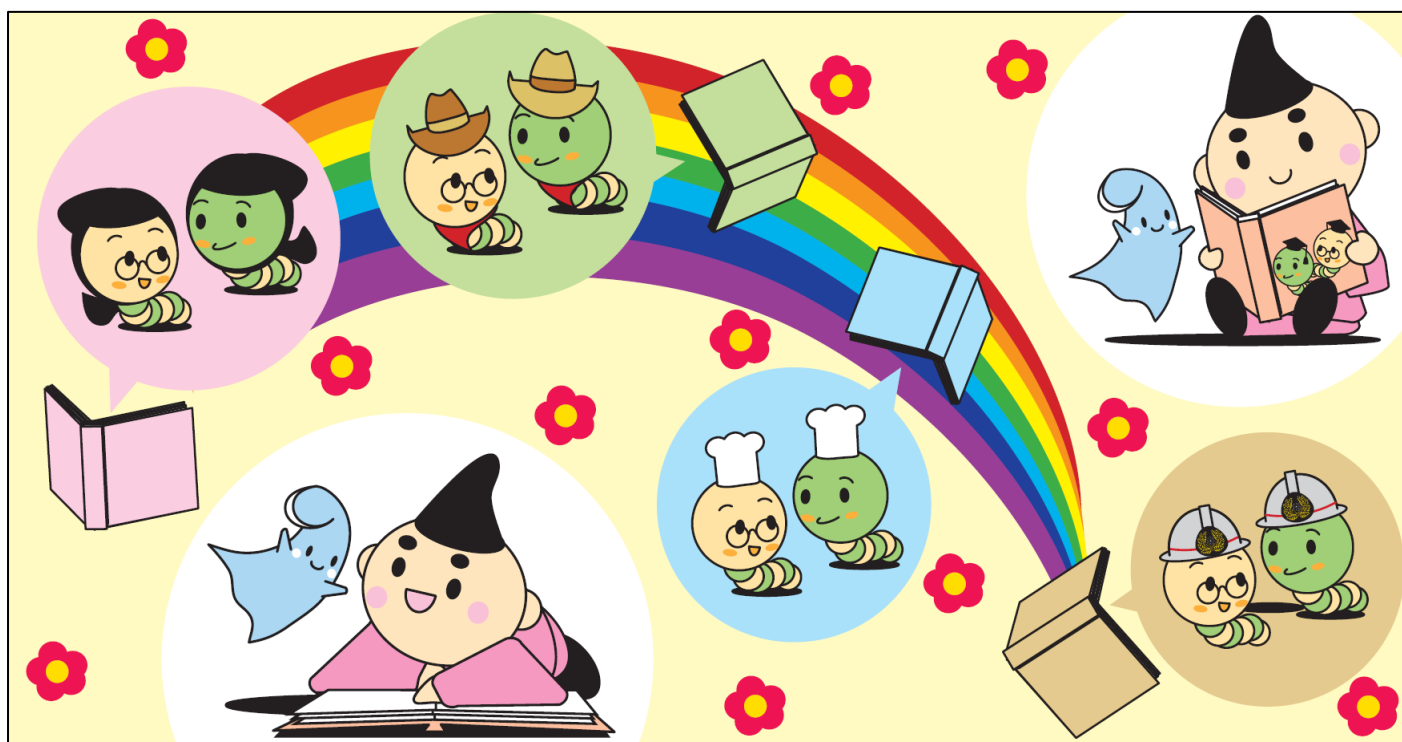


だい 第3次

ちがさきしこ どくしょかつどうすいしんけいかく 茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画

～読書のよろこびをすべての子どもたちにとどける～



れいわ ねん がつ
令和5年4月

ちがさきしきょういくいいんかい
茅ヶ崎市教育委員会

もくじ

もくじ	1
はじめに ～どうして 子どもの 読書が 大切なの?～	1
どうして 計画をつくるの?	2
計画の もくひょう	2
計画の きかん	2
計画に かかわる人	3
もくひょうの 数字	3
計画の 進め方	5
毎年、おうちへ 読書の アンケートを します	6
とりくみ	7
おうち	7
ほいく園・ようち園	8
学校・学校図書館	9
市立図書館	12
いろいろな場所	16
25のとりくみ	18
くわしく 知りたい 人の ために	19
これまでの 計画と ふりかえり	19
アンケート結果	22
パブリックコメント結果	27
リンク集	27

はじめに ～どうして 子どもの 読書が 大切なの?～

読書は、言葉を学んだり、ひょうげんする力を高めることができます。めまぐるしくかわる今の社会（よのなか）では、自分のよさや、まわりの人のよさをしって、たくさんの様々な人たちと いっしょに生きていく 力や 人生を 深く 生きる力が ひとつです。

子どもの読書は、子どもの「のびよう」とする心を ささえる力になります。きぼうを持って みらいへ 向かう ために、読書で ゆたかな心を 育てる ことが 大切なです。そして、子どものころから よく 読書をしてきた人は、大人になっても 読書をつづけている人が多いのです。



どうして計画をつくるの？

国は、子どもが読書をしやすい社会にするためのルール（ほうりつ）を作りました。このルールの中で、ちがさき市は計画を作ることにしました。かながわ県もほかの市町村も計画を作っています。

子どもが（大人になってからも）読書を楽しめるちがさき市にするために、何をしたらいいかを考えてまとめたものが、この計画です。

ちがさき市に住んでいるすべてのひとにとどけたいので、やさしい日本語で書いています。小学校3年生までに習う漢字を使って、ふりがなをつけています。



みんなが読書でよりよく生きて、幸せな毎日をすごせるまちになってほしいというねがいがこめられています。

計画の もくひょう

読書の よろこびを すべての 子どもたちに とどけること

計画のきかん

令和5年（2023年）4月から 令和10年（2028年）3月まで（5年間）

計画にかかわる人

たくさんの人と いっしょに 計画を進めます。

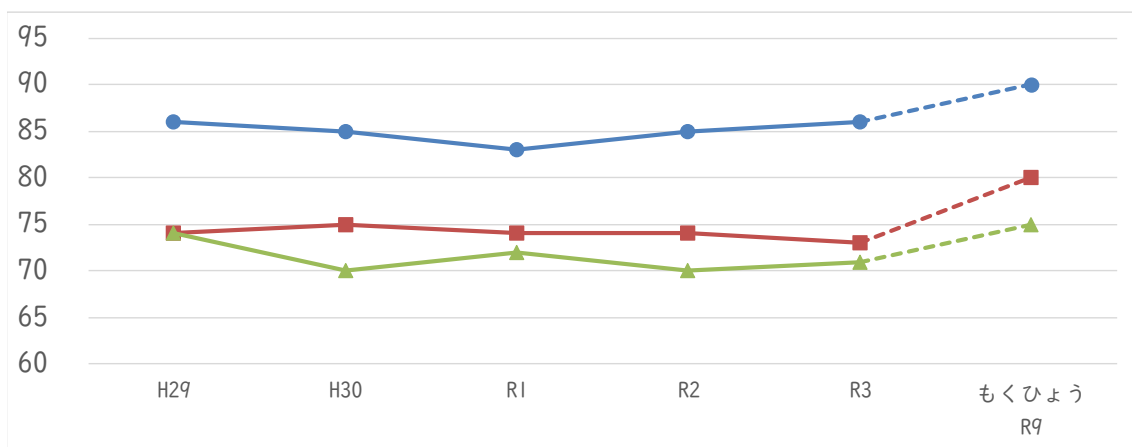
- 子ども（0才から18才くらいまで）
- おうちの人
- ほいく園、ようち園、こども園
- 小学校、中学校、学校図書館
- 市立図書館
- こそだてしえんセンター、はくぶつかん、こうみんかん、うみかぜテラス、
青少年会館、きょういくセンター
- 市役所、ほけん所、こうきょうしせつ
- ボランティア、NPO（まちの 人が だれかの ために 行動する 団体）、本屋



もくひょうの 数字

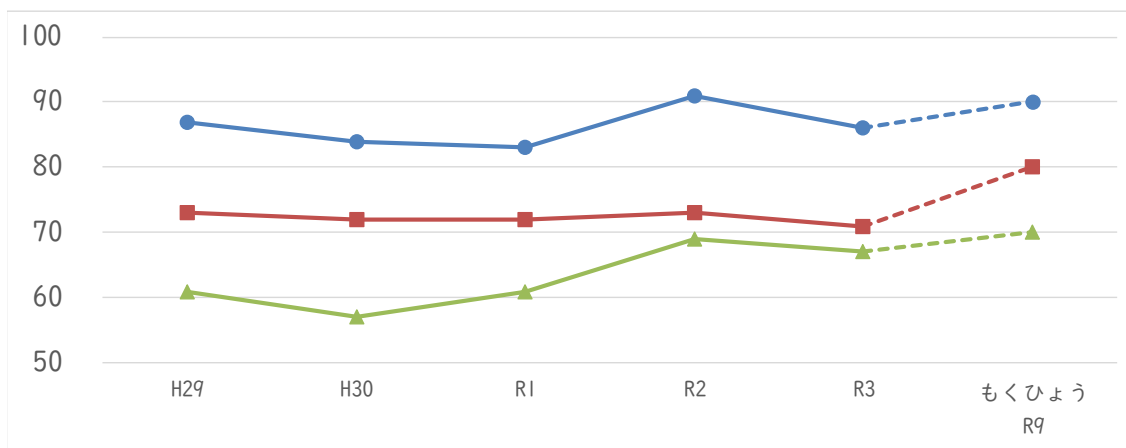
(1) 「あなたは、読書が すきですか？」の しつもん「すき」「どちらかといえば すき」と 答えた 人（たんい： %）

年度	H29	H30	R1	R2	R3	もくひょう R9
● 小学3年生	86	85	83	85	86	90
■ 小学6年生	74	75	74	74	73	80
▲ 中学3年生	74	70	72	70	71	75



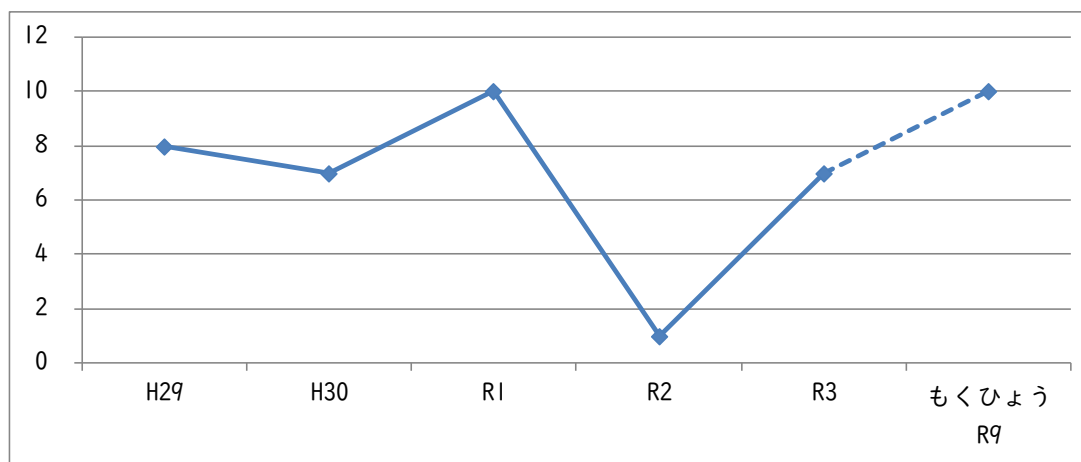
(2) 「あなたは、1日あたり どれくらいの 時間、読書を しますか？」の しつもん に 「10分より 多く 読書をした」と 答えた人 (たんい：%)

年度	H29	H30	R1	R2	R3	もくひょう R9
● 小学3年生	87	84	83	91	86	90
■ 小学6年生	73	72	72	73	71	80
▲ 中学3年生	61	57	61	69	67	70



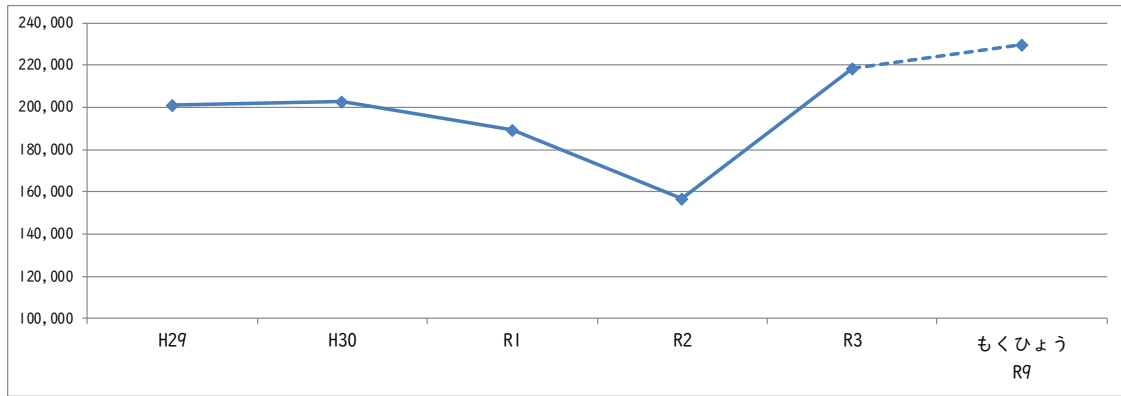
(3) 調べ学習や 見学で、市立図書館を 使う じゆぎょうをした 学校の 数 (小・中学校) (たんい：校)

年度	H29	H30	R1	R2	R3	もくひょう R9
学校の数	8	7	10	1	7	10



(4) 市立図書館で本をかした数(0~18才)

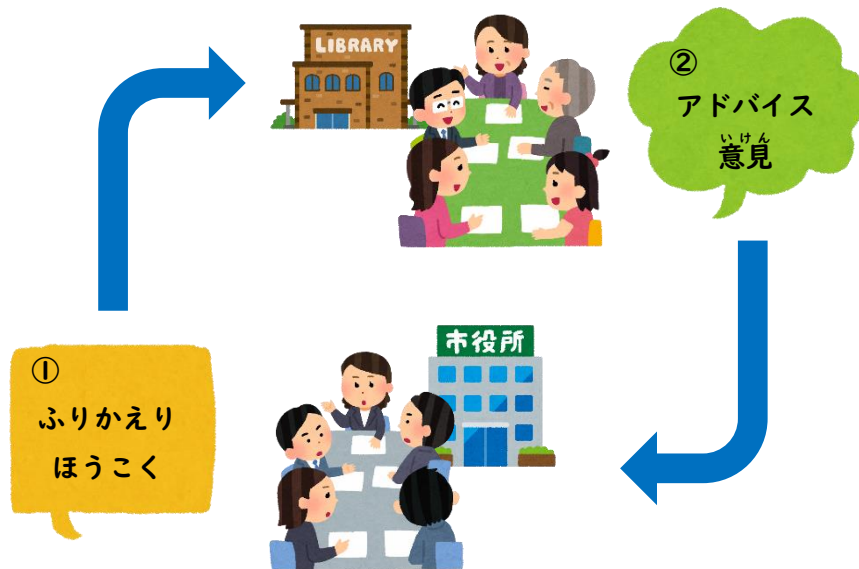
年度	H29	H30	R1	R2	R3	もくひょう R9
本をかした数	201,184	202,869	189,158	156,891	218,416	230,000



計画の進め方

毎年、とりくみの進み具合をふりかえります。ふりかえりをまとめてホームページで発表します。

市立図書館に意見を言うかいぎ(茅ヶ崎市立図書館協議会)




市役所しょくいんのかいぎ(茅ヶ崎市子ども読書活動推進連絡調整会議)

毎年、おうちへ読書のアンケートをします

- (1) 1年の間に おうちで本の読み聞かせを しましたか (0才~小学生の子どもがいる おうち)
- (2) 1年の間に おうちで本のことを お話し しましたか (すべての子どもがいる おうち)
- (3) 1年の間に おはなし会に 行きましたか (0才~小学生の子どもがいる おうち)
- (4) 1年の間に 図書館や 本屋さん、図書コーナーへ 行きましたか (すべての子どもがいる おうち)
- (5) 読書をする ことは 大切だ と 思いますか (すべての子どもがいる おうち)




とりくみ

<p>おうち</p> 	<p>とりくみ 1</p>	<p>おうちで ^{ほん}本を ^よ読もう</p>
--	-------------------	---


●こんなことをします

- 市立図書館から ^{あか}赤ちゃん向けの ^{ほん}本を うけとります (7か月~1才6か月)
- おうちで ^{ほん}本を ^よ読みます
- 子どもに ^よ読み聞かせを ^しします (0才~小学生)

<p>おうち</p> 	<p>とりくみ 2</p>	<p>おうちで ^{ほん}本のことを ^{はな}話そう</p>
---	-------------------	---

●こんなことをします


- ^{ほん}本のことを おうちで ^{わだい}話題にします
- ^よ読んだ本の ^{かんそう}かんそうを おうちで ^{はな}話します
- ^よ読んでよかった ^{ほん}本を おうちの ^{ひと}人や ^こ子どもに おすすめします

<p>おうち</p> 	<p>とりくみ 3</p>	<p>^{としょかん}図書館 (^{ほん}本がある ^{ばしょ}場所) に ^い行こう</p>
--	-------------------	---

●こんなことをします


- 市立図書館へ ^い行きます
- ^{ほんや}本屋さんへ ^い行きます
- おうちの ^{ちか}近くや ^{みせ}お店で ^{ほん}本がある ^{ばしょ}場所に ^い行きます

- おはなし会や本のイベントに行きます

<p>ほいく園・ようち園</p> 	<p>とりくみ 4</p>	<p>よい本をたくさんおこう</p>
--	-------------------	--------------------


●こんなことをします

- 図書コーナーをつくれます
- 市立図書館から本をたくさんかります(団体かしたし)
- 本の入れかえをします
- おうちで読めるように本をかします
- 近くにすんでいる子どもたちにも本をかします

<p>ほいく園・ようち園</p> 	<p>とりくみ 5</p>	<p>本をよ読みたくなるように しよう</p>
--	-------------------	-----------------------------


●こんなことをします

- 子どもが本をよ読みたくなるように本をならべます
- まいにち読み聞かせをします
- 子どものせいちょうにあわせた読み聞かせをします
- おうちの人やボランティアといっしょにおはなし会をします
- 近くにすんでいる子どもたちにもおはなし会をします

<p>ほいく園・ようち園</p> 	<p>とりくみ 6</p>	<p>先生が読書のことをまなぼう</p>
--	-------------------	----------------------


●こんなことをします

- 本や読書のことを学ぶ集まりに行きます
- 子どものせいで合わせた本のえらびかたを学びます
- 子どものせいで合わせた読み聞かせのやりかたを学びます
- ほかの先生の読み聞かせを見学します
- 先生どうして本や読書のことを話し合います

<p>えん えん ほいく園・ようち園</p> 	<p>とりくみ 7</p>	<p>ほん し 本を知って もらおう</p>
--	-------------------	----------------------------

●こんなことをします

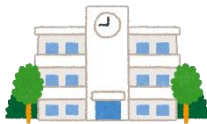
- 部屋やろうかに おすすめ本のしょうかいをはります
- おたよりで おすすめ本をお知らせします
- おすすめ本のリストを おうちの人にわたします
- おうちの人から 聞かれた本や読み聞かせのことに 答えます

<p>がっこう がっこうとしょかん 学校・学校図書館</p> 	<p>とりくみ 8</p>	<p>ほん がくしゅう やく た おもしろい本、学習の役に立つ</p> <p>ほん 本をたくさん おこう</p>
--	-------------------	--

●こんなことをします

- よい本をたくさん おきます
- 本をえらぶ時は、人気や数の多さだけを 考えないように します
- 先生や 学校図書館では たくさん人、ボランティアが いっしょに 本を えます
- じゅぎょうや 学習の役に立つ本を おきます
- じょうほうが 古い本を 入れかえます

- 13～18才向けの 本も たくさん おきます (ヤングアダルト図書)
- 市立図書館から 本を たくさん かります (団体かしたし)
- 自由に 読める 本を 教室に おきます (学級文庫)

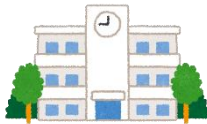
がっこう 学校・学校図書館 	とりくみ 9	こどもや 先生が 使いやすい がっこうとしょかん 学校図書館に しよう
--	-------------------------	--

●こんなことをします

- 子どもが 入りやすい 学校図書館に します
- 子どもが 入りやすい 時間に 学校図書館を 開けます
- 本を 探しやすいように します
- インターネットで 学校図書館や 市立図書館の 本を 探せるように します


●みらいのすがた

- インターネットで 市立図書館の 本を 読めるように します

がっこう 学校・学校図書館 	とりくみ 10	こどもが 本を 読みたく なるよう なくふうをしよう
--	--------------------------	-------------------------------


●こんなことをします

- 子どもが 本を 読みたく なるように 本を ならべます
- おたよりで おすすめ本を お知らせします
- おすすめ本の リストを 子どもや おうちの 人に わたします
- 図書委員会で 学校図書館や 読書の ことにとりくみます

<p>がっこう がっこうとしょかん 学校・学校図書館</p> 	<p>とりくみ </p>	<p>せんせい がっこうとしょかん ひと 先生や 学校図書館で はたらく人 が 図書館や 読書のことを まな 学ぼう</p>
--	---------------------	--

●こんなことをします


- 図書館や 読書の ことを 学ぶ 集まりに 行きます
- 本を えらぶために 必要な イベントに 行きます
- 読み聞かせ・おはなし（ストーリーテリング）・本の しょうかい（ブックトーク）の やりかたを 学びます
- 学校図書館、市立図書館を 使う じゅぎょうの やりかたを 学びます
- タブレットや インターネットを 使う じゅぎょうの やりかたを 学びます
- 先生や 学校図書館で はたらく人どうして 本や 読書の ことを 話し合います

<p>がっこう がっこうとしょかん 学校・学校図書館</p> 	<p>とりくみ 2</p>	<p>がっこう としょかん 学校の じゅぎょうで 図書館や どくしょ 読書の ことを 教えよう</p>
--	---------------------	---

●こんなことをします


- 先生と 学校図書館で はたらく人と ボランティアが いっしょに とりくみます
- じゅぎょうが 始まる前や 休み時間に、読書を します
- 読み聞かせを します
- おはなしを 語ります（ストーリーテリング）
- 本の しょうかいを します（ブックトーク）
- じゅぎょうで 学校図書館の 使いかたを 教えます
- インターネットを 使って 図書館の 本の さがしかたを 教えます
- じゅぎょうで 市立図書館を 見学します
- 調べ学習で 学校図書館や 市立図書館を 使います

- おうちの人や 子どもたちから 聞かれた 本や 読み聞かせの ことに 答え
ます

<p>がっこう がっこうとしょかん 学校・学校図書館</p> 	<p>とりくみ 3</p>	<p>ほかの がっこう や がっこうとしょかん しりつ としょかん 図書館と いっしょに 読書の ことを とりくもう</p>
--	---------------------	--


●こんなことをします

- 学校どうして 読書の ことを 話します
- 読書感想文・読書感想画コンクールを ひらきます
- 市立図書館の 読書週間ポスターてんに 作品を 出します

<p>しりつとしょかん 市立図書館</p> 	<p>とりくみ 4</p>	<p>えほんと ふれあう たいけんを すべての あか ちゃんに とどけよう (ブックスタート)</p>
---	---------------------	---


●こんなことをします

- あか ちゃんと おうちの人 に 「えほん」と 「えほんを楽しむたいけん」を プレ
ゼントします
- あか ちゃんが 7か月 になった 時に、ほけん所 (すくすく7か月児育児相談) で
プレゼントします
- ほけん所で わたせなかった あか ちゃんには、1才6か月まで 市立図書館で プ
レゼントします

<p>しりつとしょかん 市立図書館</p> 	<p>とりくみ 5</p>	<p>おもしろい本、学習の 役に立つ 本を たくさん おこう</p>
---	---------------------	--


●こんなことをします

- 子どものせいちょうに合わせた本をたくさんおきます
- おはなしの本だけでなく、調べるための本もたくさんおきます
- 新しいじょうほうがのっている本をたくさんおきます
- 子どもの知りたいきもちにあわせて、いろいろな本をおきます
- 子どもの読書のことがわかる本をたくさんおきます
- 13～18才向けの本もたくさんおきます（ヤングアダルト図書）

<p>しりつとしょかん 市立図書館</p> 	<p>とりくみ 16</p>	<p>おはなし会や イベントを ひらこう</p>
---	--------------------	------------------------------

●こんなことをします

- 赤ちゃんむけのおはなし会をひらきます（おひざにだっこ）
- 小さい子むけのおはなし会をひらきます
- 小学生むけのおはなし会をひらきます
- 市立図書館、かがわ分館、ハマミーナ図書室でおはなし会をひらきます
- 本を読みたくなるようなイベントをひらきます

<p>しりつとしょかん 市立図書館</p> 	<p>とりくみ 17</p>	<p>子どもたちみんなが使いやすい 図書館にしよう</p>
---	--------------------	-----------------------------------


●こんなことをします

- 子どもの本にくわしいしよくいんをそだてます
- 子どもが本を手にとりやすいくふうをします
- おすすめの本をてんじします
- 「赤ちゃんむけの本」コーナーを作ります

- 「はじめてのものがたり」コーナーを 作ります
- 「子どもよのぎっし」コーナーを 作ります
- おうちから 近い 図書室で 本を かします
- 日本語や 字が 読めない 子どもも 楽しめる 本を おきます

●みらいのすがた

- 13～18才向けの 本（ヤングアダルト図書）コーナーを 作ります


しりつとしょかん 市立図書館 	とりくみ 18	ほいく園や 学校に 本をかそう
---	-------------------	-----------------

●こんなことをします

- ほいく園・ようち園・こども園に 本を かします
- 学校に 本を かします
- おはなし会の ボランティアに 本を かします
- ほいく園や じどうクラブ（がくどう）に 3か月に 1回、たくさん 本を かします

●みらいのすがた


- 図書館から 学校に 本を とどけやすい しくみを 作ります

しりつとしょかん 市立図書館 	とりくみ 19	読書や 本のことを みんなに し 知らせよう
---	-------------------	------------------------------

●こんなことをします


- ホームページや ツイッターで 本や 読書の ことを 知らせます

- 子どものせいちょうに合わせたおすすめ本をしょうかいします（よんでネット）
- おすすめ本のリストを子どもやおうちの人にわたします
- 学校の先生や学校図書館ではたらく人に新しく出たおすすめ本を手にとるきかいを作ります

しりつとしょかん 市立図書館 	とりくみ 20	がっこう 学校と っしよにとりくもう
---	-------------------	------------------------------


●こんなことをします

- 中学生や先生に市立図書館の仕事を知らせてもらいます（職業体験・社会体験研修）
- 調べ学習や図書館見学に来てもらいます
- じゅぎょうで作ったおすすめ本のかんばん（ポップ）を本とっしよにかざります
- 市立図書館のしよくいんが、本や読書のことを教えます

しりつとしょかん 市立図書館 	とりくみ 21	ボランティアをそだてよう、 ふやそう
---	-------------------	-------------------------------


●こんなことをします

- 読み聞かせのことを学ぶ会をひらきます
- おはなしのことを学ぶ会をひらきます（ストーリーテリング）
- わらべうたのことを学ぶ会をひらきます
- 学んだ人がボランティアをしやすいしくみを作ります
- ボランティアとっしよにおはなし会をひらきます

<p>しりつとしょかん 市立図書館</p> 	<p>とりくみ 22</p>	<p>いろいろな しせつや ^{ひとびと}人々と いっしょに とりくもう</p>
---	--------------------	--


●こんなことをします

- イベントに ^{つか}使う ^{ほん}本を かします
- ^{つか}使わなくなった ^{ほん}本を すてないで、ほしい^{ひと}人に わたします (リサイクル)
- みんなに ^し知って ほしい ^{ほん}ことを ^{ほん}本と いっしょに てんじします
- ^{ほん}本や ^{どくしょ}読書の イベントを いろいろな ^{ひと}人と いっしょに ひらきます
- ^{しりつとしょかん}市立図書館の ^{しょくいん}の しょくいんが、^{ほん}本や ^{どくしょ}読書の ^{こと}ことを ^{おし}教えます

<p>いろいろな^{ばしょ}場所</p> 	<p>とりくみ 23</p>	<p>よい^{ほん}本を たくさん おこう</p>
--	--------------------	-----------------------------------


●こんなことをします

- ^{どくしょ}図書コーナーを つくります
- ^{どくしょ}図書コーナーの ^{ばしょ}場所に ^{くる}来る ^{子ども}子どもに ^あ合わせた ^{ほん}本を おきます
- ^{子ども}子どもが ^{ほん}本を ^て手に とりやすい ^{くふう}くふうを します
- ^{子ども}子どもと ^{おうち}おうちの^{ひと}人が ^{ほん}本を ^{たの}楽しめる ^{くふう}くふうを します
- ^{ほん}本の ^{いれかえ}いれかえを します

<p>いろいろな^{ばしょ}場所</p> 	<p>とりくみ 24</p>	<p>ボランティアと おはなし^{かい}会を ひらこう</p>
--	--------------------	---

●こんなことをします

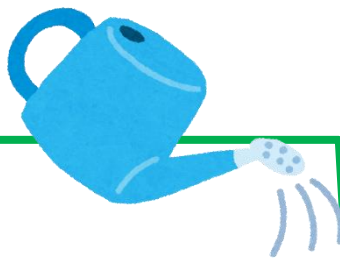
- ボランティアと 一緒に おはなし会を ひらきます
- ボランティアと 一緒に 本や 読書の イベントを ひらきます

<p>いろいろな場所 <small>ばしょ</small></p>  <p>公民館</p>	<p>とりくみ</p> <p>25</p>	<p>おうちの人や 子どもたちが 本を <small>ほん</small></p> <p>よ <small>よ</small> 読みたく なるような イベントを</p> <p>ひらこう</p>
--	-----------------------	--

●こんなことをします

- 子どもや おうちの人 ひと が 本 ほん や 読 よ みたく なるような イベントを ひらきま
す
- おうちの人 ひと が 子ども こ の本 ほん や 読 よ 書の どくしょ ことを まな ぶ イベントをひらきます
- 子ども こ が 本 ほん を 読 よ むこと たいせつ の 大切さを みんなに し 知らせます

25のとりくみ



23 よい本をたくさんおこう



24 ボランティアとおはなし
会をひらこう



25 おうちの人や子どもたち
が本を読みたくなるよう
なイベントをひらこう



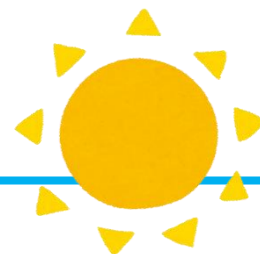
- 1 おうちで本を読もう
- 2 おうちで本のことを話そう
- 3 図書館（本がある場所）に行こう



- 4 よい本をたくさんおこう
- 5 本を読みたくなるようにしよう
- 6 先生が読書のことを学ぼう
- 7 本を知ってもらおう



- 8 おもしろい本、学習の役に立
つ本をたくさんおこう
- 9 子どもや先生が使いやすい
学校図書館にしよう
- 10 子どもが本を読みたくなるよう
なくふうをしよう
- 11 先生や学校図書館ではたらく人
が図書館や読書のことを学ぼう
- 12 学校のじゅぎょうで図書館や
読書のことを教えよう
- 13 ほかの学校や学校図書館、市立
図書館といっしょに読書のこ
とをとりくもう



14 えほんとふれあうたいけん
をすべての赤ちゃんにとど
けよう

15 おもしろい本、学習の役
に立つ本をたくさんおこう

16 おはなし会やイベントをひ
らこう

17 子どもたちみんなが使いや
すい図書館にしよう

18 ほかの園や学校に本をか
そう



19 読書や本のことをみんなに
しらせよう

20 学校といっしょにとりくも
う

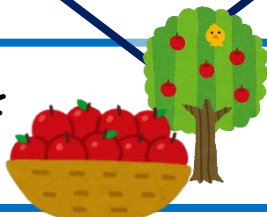
21 ボランティアをそだてよ
う、ふやそう

22 いろいろなしせつや人々と
いっしょにとりくもう

読書のよろこびを

すべての子どもたちに

とどける



くわしく知りた^{ひと}い人のために

これまでの計画とふりかえり（『第3次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画策定方針』より）

1 本市の取組

本市では現在、第2次計画の取組を行っています。計画期間は、平成28年度から令和2年度までの予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、計画の策定を2年間延期しました。毎年度、評価を行い、結果を公表しています。

第1次、第2次計画ともに「読書のよろこびを子どもたちに」伝えるという目標を掲げ、第2次計画では「（1）関係する主体が連携して子どもの読書活動を推進する」、
「（2）子どもの読書活動に関する情報提供と啓発を行う」という二つの基本方針を定めています。

第2次計画に位置付けられた様々な施策は、協議会から「概ね良好な状態である」と評価いただいています。特にブックスタート（赤ちゃんとその保護者に絵本体験をプレゼントする活動。）は、子どもの情緒的発達を促進するとともに、親子間のつながりを深める効果が期待される、極めて重要な施策の一つとして高く評価されました。

しかし、「施策No.16 ボランティア登録・派遣システム構築及び支援者の養成」等、未達成の施策があり、4つの数値目標についても、例えば「調べ学習等、市立図書館を利用した授業を行った学校数」は、一時的に目標を達成したものの、維持できていません。全国的な傾向として不読率の上昇が報じられる中、読書活動推進の取組は引き続き重要なものとして、次期計画策定に向けた提言もいただいています。

そのため、これまでの取組を振り返り、これからの具体的な方策と目標を明らかなものとするため、「第3次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画」を策定します。

2 計画の方向性

（1）計画期間

令和5年度から9年度までの5年間とします。

本計画については、総合計画に掲げる理念的な目標を核としていますが、資源配分を伴う具体的な施策は、実施計画2025の範疇を予定しています。

また、現計画と同様、社会状況の急激な変化に応じた施策の変更も考えられますが、総合計画、実施計画2025の目指す方向に沿って展開してまいります。

（2）方向性

現行の計画を継承し、国・県の動向を注視しつつ、茅ヶ崎市総合計画、茅ヶ崎市教育基本計画と整合性を図りながら、バックキャストिंगの発想で取り組みます。将来像や目標を示しながら、具体的な施策や事業を示す内容となります。

また、第2次計画の推進にあたっては、協議会から「①誰も置き去りにしない読書活動の推進、②本によるこびを伝える活動の推進、③人と人々が協働し子どもの心を育てる」という新たな視点でご意見をいただきました。そして、図書館と学校で更なる連携をしていく必要があることや、数値目標のあり方について指摘されています。第3次計画の策定においてもこれらの考え方を尊重していくとともに、数値目標の設定や質的な評価のあり方等について検討していきます。

本市の子ども読書活動をさらに推進するために、第2次計画に位置付けた施策の振り返りを行うとともに、その結果を踏まえ第3次計画で対応すべき事項を次のとおり整理しました。

(ア) 社会の変化への対応

7年間にわたる計画期間のうち、3年を超える期間がコロナ禍の中での取組でした。この間、第2次計画策定時には想定していなかった大きな社会変化がありました。

- ・新しい生活様式やウィズコロナに対応した環境の変化
- ・デジタル化の急速な進展
- ・GIGAスクール構想の実現 等

第2次計画においてもオンライン（Zoom）によるおはなし会の開催等、工夫を重ねて読書活動を推進していますが、新しい時代のあり様に応じた施策を提示します。

(イ) 家庭における取組の把握と推進

第2次計画の推進においては、関係する5つの主体（家庭、保育園等、学校、図書館、公民館等）の具体的な取組を25の施策として掲げています。家庭においては、次の3つの施策となっています。

- 施策No.1 「家庭における読書活動の推進」
- 施策No.2 「おはなし会をはじめとする事業への参加」
- 施策No.3 「図書館等の利用」

しかし、家庭での取組を外部から評価することは難しいため、施策No.1～3は、評価書に掲載していません。第3次計画においては、家庭での取組状況を把握・分析する方法を検討し、その取組を推進します。

(ウ) 未達成となっている施策への対応

25の施策はおおむね達成できていますが、次に掲げる施策が未達成となっています。

施策No.9 「学校図書館運営の工夫」

ねらい：学校の蔵書のデータベース化と活用方法について研究します。

学校の蔵書のデータベース化は今年度に取り組中ですが、活用方法についての研究は、GIGAスクール構想とも強い繋がりがあると考えます。引き続き、第3次計画において取り組む課題と捉えています。

施策No.15 「子どもが利用しやすい環境の整備」

ねらい：児童カウンターを設置し、子ども向け読書相談を受けます。

物理的な設置と人的配置の困難さから、未達成となっています。「児童カウンター」そのものの設置は、実現が難しいと捉えています。子どもたちにとって読書相談がしやすい環境の整備は、引き続き課題であると考えています。

施策No.15 「子どもが利用しやすい環境の整備」

ねらい：中・高校生を対象とした読書講座を行い、子どもが来館するきっかけをつくります。

読書離れが始まる中・高校生を対象とした講座については、集客が難しいという課題があり、第3次計画においても引き続き取り組む必要があります。講座は子どもが来館する（そして本を借りてもらう）ためのきっかけのひとつであり、目指すのは読書習慣の形成です。第3次計画の策定においては、講座にこだわらず、SNSの活用や読書室で試験勉強をする子どもたちを対象とした取組、非対面による貸出など、時代の変化に応じたさまざまなアイデアを出しながら、具体的な施策を検討します。

施策No.16 「ボランティア登録・派遣システム構築及び支援者の養成」

ねらい：子どもの読書に関わるボランティアが十分に活躍できるように、登録・派遣などのシステムをつくります。

支援者の養成については、毎年講座を開催して取り組むことができていましたが、コロナ禍においては開催中止を余儀なくされました。また、養成した支援者を図書館として登録・派遣できるシステム（＝仕組み）の構築には着手できていません。一例として、読書活動指導協力者について、後継者不足が課題であると認識していますが、持続可能な仕組

みとするために、専門性の高い一人を養成するのではなく、チームで活動する方向へシフトし、チームで活動しやすい環境を整えていくことが必要であると捉えています。

第2次計画で取り組んでいる、図書館をはじめ様々な施設で行われるおはなし会も、学校での読み聞かせも、ブックスタートも、多くのボランティアの方々に支えられてこそ実施できています。読書活動推進に関わる人材の育成は、図書館にとって非常に重要であると考えており、第3次計画においても、引き続き取り組むべきものと考えております。

(エ) 子ども目線の計画

第2次計画は第1次計画の反省に基づき、シンプルな作りとなりました。それでも一般市民にとって「計画」は難しいと感じるものです。第3次計画においても平易な表記を心がけるとともに、当事者である「子どもたち」に伝わるような計画を目指します。

アンケート結果 ～子どもたちへの読書活動の推進に関する調査報告～

実施期間

令和4年11月29日から12月14日

対象校

令和4年度に茅ヶ崎市立図書館で図書館見学を行った小学校（3校）の3年生

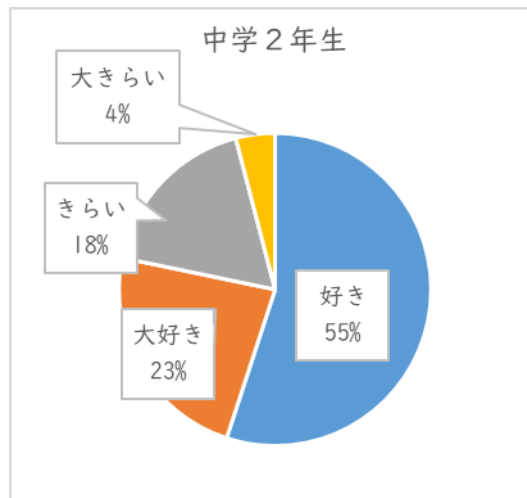
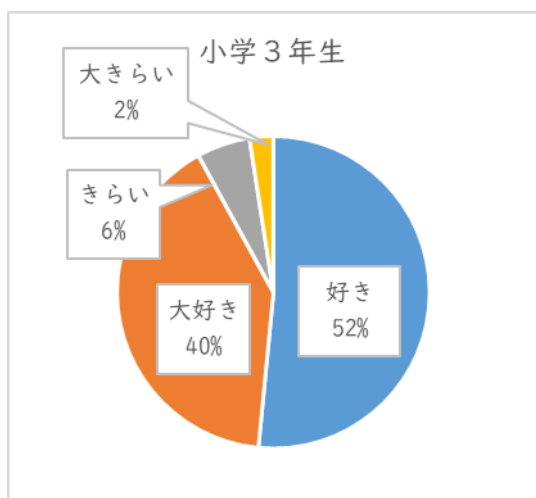
令和4年度に茅ヶ崎市立図書館で職場体験を行った中学校（6校）の2年生

回答者数／対象者数

小学生：163人／424人（回答率38.44%）

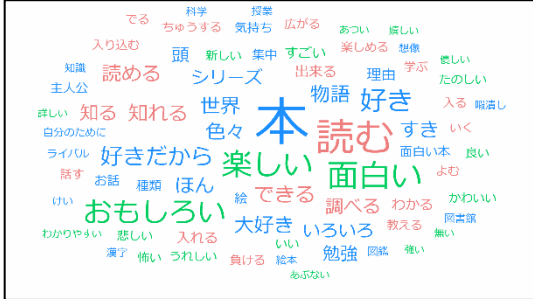
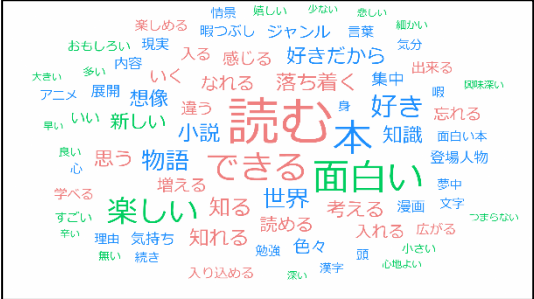
中学生：616人／885人（回答率69.60%）

●あなたは、本を読むことが好きですか。

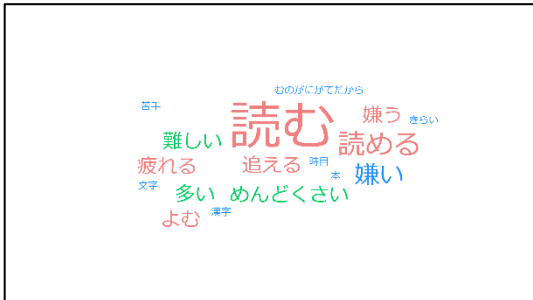
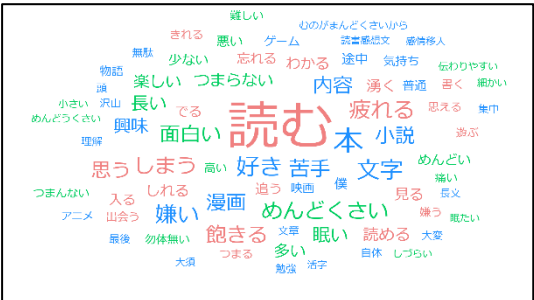


●その理由を教えてください。

【好き・大好き】

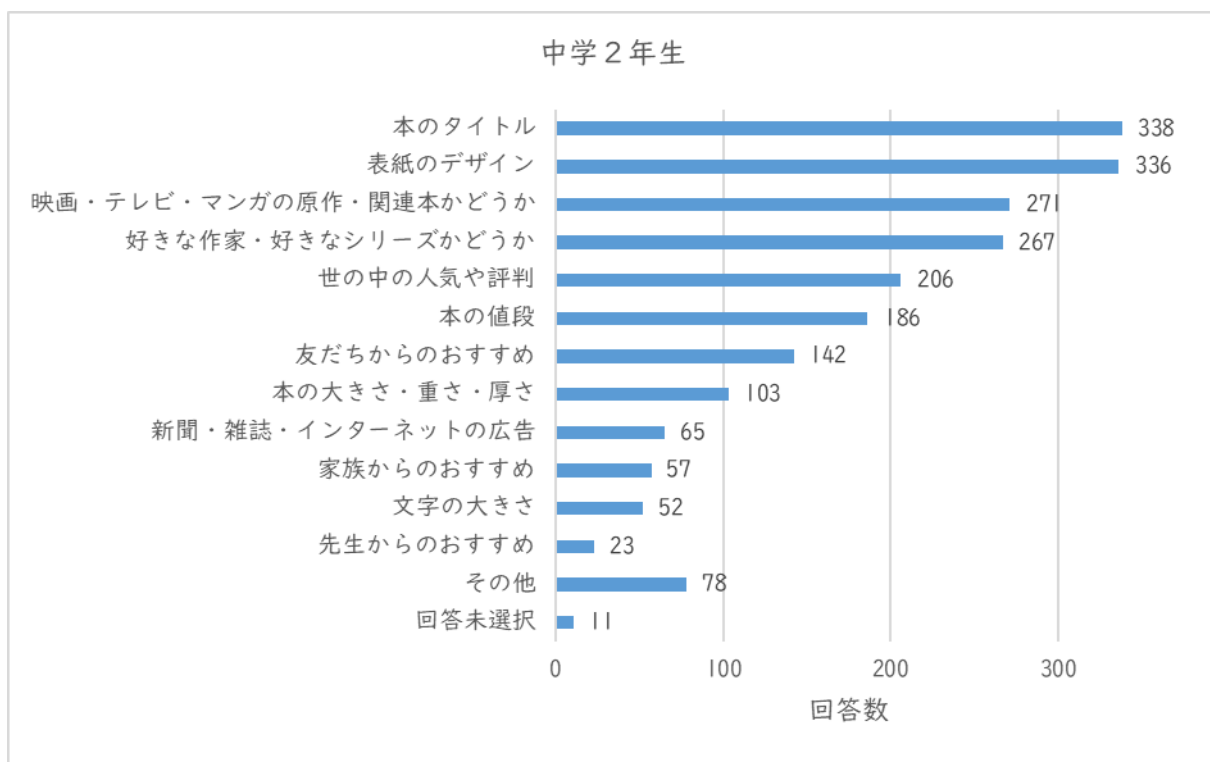
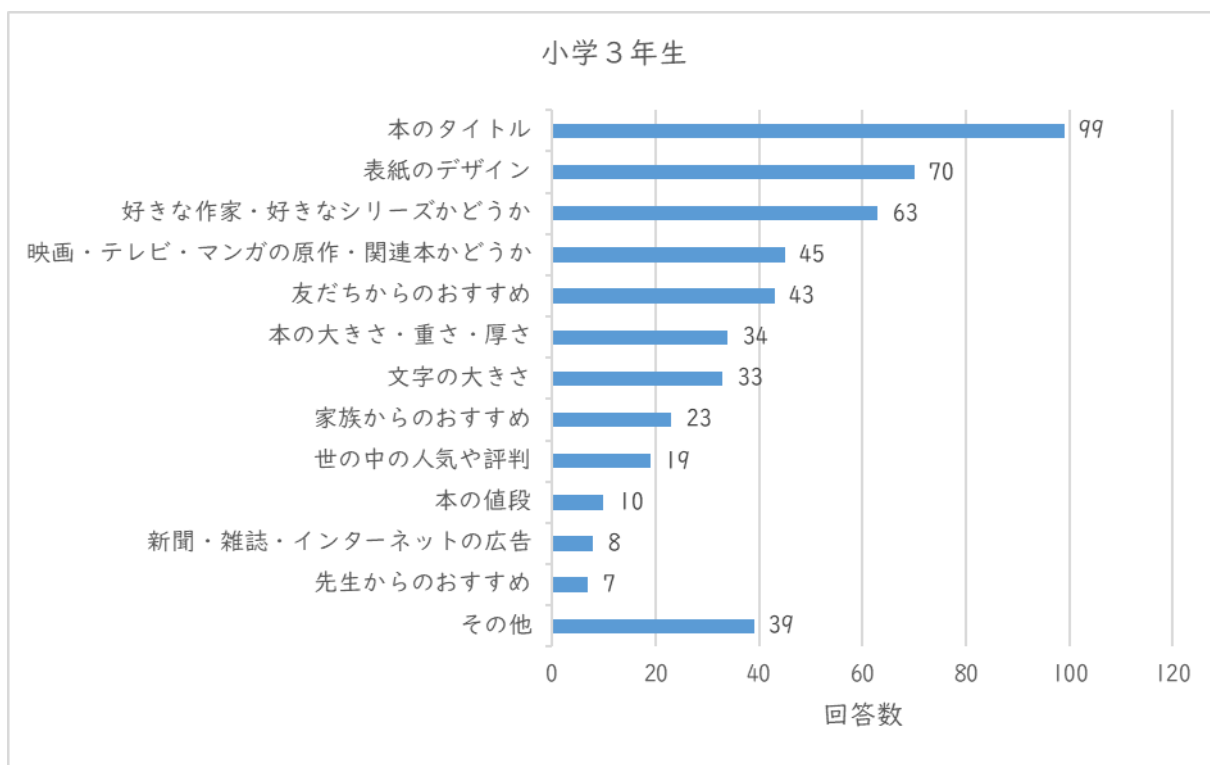
小学3年生	中学2年生
 <ul style="list-style-type: none"> ・おもしろいし楽しみがあるからです。 ・いろんな種類があるからです(^^) ・おもしろい本が、あるから。 ・色んなことが知れて楽しいから。 ・字を読むのが好きだから。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・読んでいて面白いと思うから。 ・本の中の世界が楽しいから。 ・いろんなことを知ることが楽しいから。 ・好きなスピードで読むことができるから。

【きらい・大きらい】

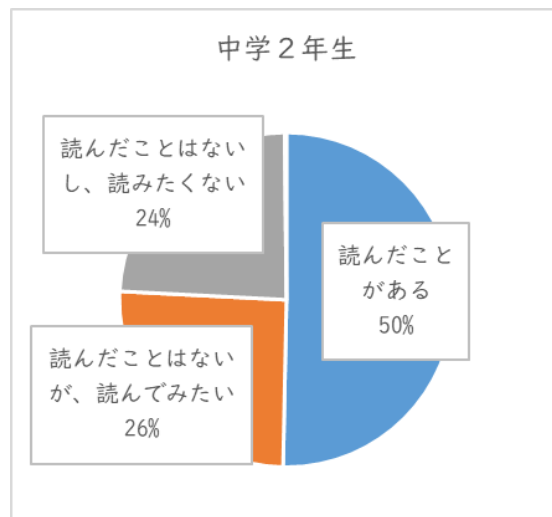
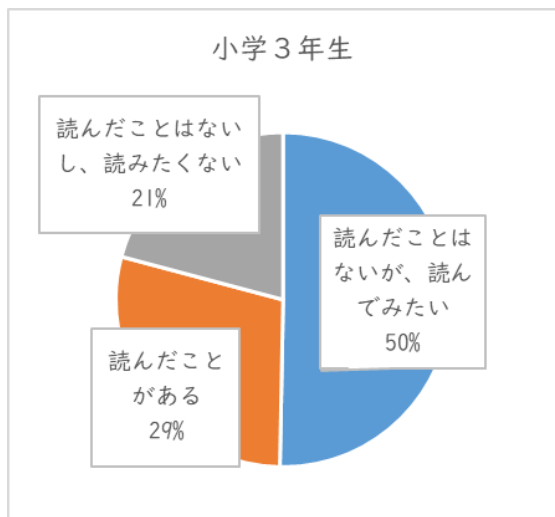
小学3年生	中学2年生
 <ul style="list-style-type: none"> ・読むのが疲れるから。 ・漢字が読めないから。 ・よむのが難しいから嫌い。 ・文字が多いからです。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・普段からあまり本を読まないから。 ・文字を読むのが嫌だ。 ・集中力がなく読み続けられないから。 ・読むのがめんどくさくて疲れる。

※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

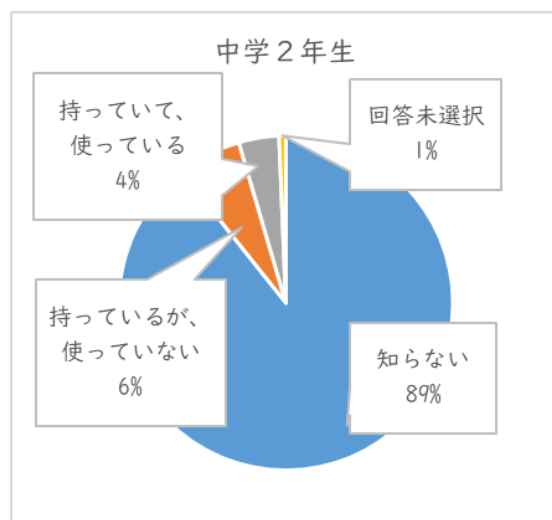
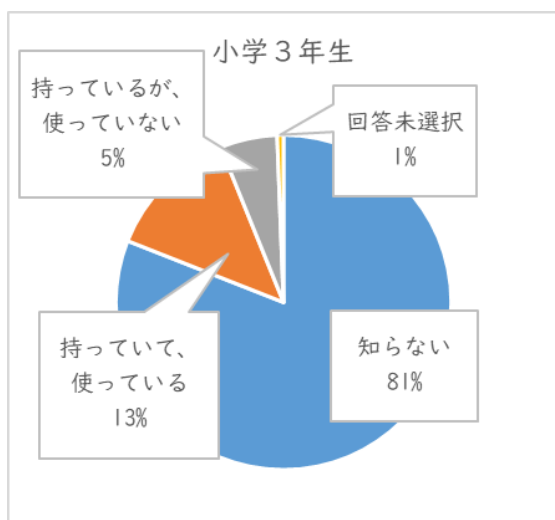
●あなたは、読みたい本を選ぶとき、何を見て・聞いて・調べて選びますか。あてはまるものを3つ選んでください。



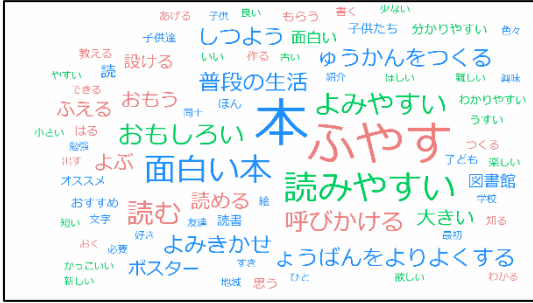
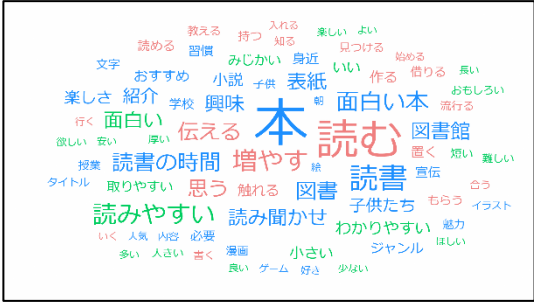
- あなたは、スマートフォンやタブレットを使って電子書籍を読んだことがありますか。
※電子教科書、新聞・雑誌の電子版はふくみません



- あなたは、茅ヶ崎市立図書館で配っているブックスタートの布バッグ（ラッコのデザイン）を知っていますか。

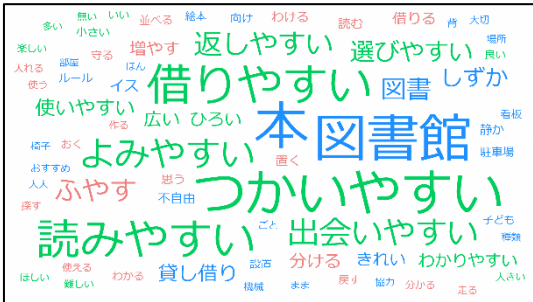
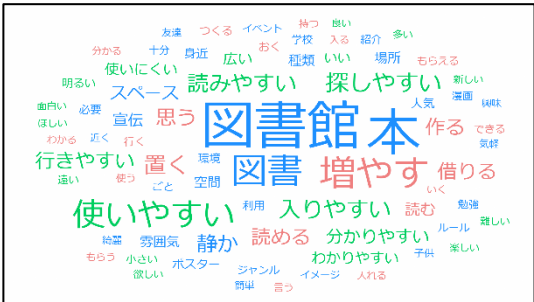


●あなたは、子どもたちみんながもっと読書をするようになるには、どんなことが必要だと思いますか。

小学3年生	中学2年生
 <p>・文字が大きい、絵が大きい本を読む。 ・みんながかんじを読めるようにする。 ・色々な人に知ってもらう。 ・面白い本をオススメする。 ・おもしろいほんをよんであげる。</p>	 <p>・読書をする環境が必要だと思う。 ・本の紹介（読みたくなるような）。 ・好きなジャンルがあると読みたくなる。 ・まずは文字が大きめなやつから読ませる。 ・本の面白さを知ってもらうこと。 ・小さいうちに来れるだけ本を読ませる。</p>

※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

●あなたは、学校や地域の図書館が使いやすくなるためには、どんなことが必要だと思いますか。

小学3年生	中学2年生
 <p>・本の位置をわかりやすくする。 ・今のままでいいと思う ・図書館をきれいにする。 ・気軽に行ける工夫をする。 ・本がいっぱいあればいい。</p>	 <p>・もっと明るい雰囲気にしたりする。 ・行った事がないから分からない。 ・誰もが入りやすい雰囲気を作る。 ・ポスターや貼り紙などで宣伝する。 ・今の図書館でも素晴らしいと思います。 ・イベントなどを開催すればいいと思う。</p>

※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

パブリックコメント結果

- 1 募集期間 令和5年1月27日（金）～令和5年3月7日（火）
- 2 意見の件数 11件
- 3 意見提出者数 3人
- 4 意見提出者年齢

年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
人数	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人

- 5 内容別の意見件数

No.	項目	件数
1	計画全体に関する意見	1件
2	「計画にかかわる人」に関する意見	2件
3	「くわしく知りたい人のために」に関する意見	5件
4	パブリックコメントの実施に関する意見	3件
合計		11件

リンク集

子ども読書の情報館

おすすめ本の検索や文部科学省の発表データが見られる「子ども読書のポータルサイト」です。



<https://www.kodomodokusyo.go.jp>

子ども読書の情報館－関係法令等

「子どもの読書活動の推進に関する法律」や国の計画が掲載されています。



<https://www.kodomodokusyo.go.jp/happyou/hourei.html>

国際子ども図書館ー子どもの読書活動推進

国立の児童書専門図書館です。「読書活動推進に関するこれまでの動き」などが掲載されています。



<https://www.kodomo.go.jp/promote/index.html>

かながわ読書のススメ

神奈川県が策定した「第四次神奈川県子ども読書活動推進計画」です。



<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/dai4jikanagawakendokushokeikaku.html>

茅ヶ崎市教育基本計画

茅ヶ崎市が策定した「茅ヶ崎市教育基本計画（令和3～12年度）」です。



<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005125.html>

だい じちがさきしこ どくしょかつどうすいしんけいかく
第3次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画

～読書のよろこびをすべての子どもたちにとどける～

れいわ 令和5（2023）年4月23日発行

だい ぎつ 第1刷 1,000部発行

はっこう ちがさきしきょういくいんかい
発行 茅ヶ崎市教育委員会

へんしゅう きょういくすいしんぶとしまかん
編集 教育推進部図書館

〒253-0053

ちがさきしひがしかいがんきたいちようめ ばん ごう
茅ヶ崎市東海岸北一丁目4番55号

でんわ 電話 0467-87-1001

FAX 0467-85-8275

ホームページ <http://www.lib.chigasaki.kanagawa.jp/>

